

新規就農先輩の軌跡 No.128

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
<div data-bbox="197 277 767 736" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="165 801 518 947"> 氏名：大坂 宇津実 住所：兵庫県丹波篠山市 年齢：26歳 </p>	<p data-bbox="826 266 1161 300">農地：300a（借地300a）</p> <p data-bbox="826 315 954 349">施設：4a</p> <p data-bbox="826 365 975 398">経営内容：</p> <ul data-bbox="868 414 1342 589" style="list-style-type: none"> ・丹波黒 200a ・枝豆 50a ・小豆 10a ・その他ビニールハウス、野菜類 <p data-bbox="826 604 1241 638">労働力：本人、臨時雇用 3名</p> <p data-bbox="826 654 1273 687">出荷先：飲食店、個販、量販店</p> <div data-bbox="898 703 1390 1070" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="959 1086 1329 1144" data-label="Caption"> <p>同年代のメンバーと営農中</p> </div>
就農から現在まで	就農で良かった点・苦労した点
<p data-bbox="165 1243 600 1518"> 2016年 神戸大学大学院中退 2017年 丹波篠山市に移住 2018年 就農 2019年 生産規模拡大 ハウスを建設 2020年 現在に至る </p>	<p data-bbox="826 1243 1230 1518"> ○良かった点 ・ビジネスチャンスは多い ・作ったもの食べられる ○苦労した点 ・資金繰り ・生産技術 </p>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p data-bbox="165 1612 799 1888"> 農業の現役世代がリタイアし、数年のうちに大規模な世代交代のタイミングが来ると思い就農した。他産業と比較しても一次産業には伸びしろがあり、ビジネスチャンスがある。またこれから他分野事業との連携も取りつつより多角的な経営ができると思った。 </p>	<p data-bbox="826 1612 1460 1977"> 既存の販売ルートのある産地の特産品目を生産したり、個々で見出した販路に合った品目を栽培したり、農業には様々な形態・規模があると思います。これが正解というものではなくて、自分の理想とする営農像をしっかりと持って立てた目標に向かって毎年計画と実行あるのみだと思います。楽しみつつ、頑張りましょう！ </p>